

## 令和6年度 第3回学校運営協議会 議事録

記録者 中谷 知 野原 将宏

### 1. 日時・場所

令和7年2月20日(木) 18時～ 応接室にて

### 2. 開催方法

対面およびオンラインによる開催

### 3. 学校運営協議会(定時制部会)名簿

#### 1) 学校運営協議会委員

会長	岩野 豊治
副会長	大堀 彰子
委員	吉岡 哲郎 (オンライン参加)
委員	福岡 千晶
委員	吉澤 省之 (欠席)
委員	雪本 理江 (欠席)

#### 2) 学校運営協議会事務局

准校長	佐保田 真一
教頭	中村 有希
教務主任	日高 良友
生徒指導主事	坂下 一輝
進路指導主事	石田 淳子
教諭	中谷 知
教諭	野原 将宏

### 4. 議事内容

#### 1) 准校長の挨拶

#### 2) 会長挨拶

#### 3) 第2回学校運営協議会以降の本校の動向説明

[准校長より]

学校経営計画及び評価並びに次年度の計画について

[教頭より]

・学校活動等報告

[教務主任より]

・教務報告(報告)

・令和7年度行事予定

[生徒指導主事より]

・懲戒指導のまとめ

生徒の活動実績

・保健室から

[進路指導主事より]

・令和6年度進路希望状況と今後の取り組み

・令和6年度生徒のアルバイト状況

[教頭より]

令和6年度後期授業アンケート結果

学校教育自己診断の結果

## 5. 議決事項

[1号議案] 令和6年度学校経営計画及び学校評価について 資料1-1

[2号議案] 令和7年度学校経営計画及び学校評価について(案) 資料1-2

[3号議案] 令和6年度学校経営計画及び学校評価について(全) 資料1-3

[4号議案] 令和7年度学校経営計画及び学校評価について(案) (≒資料1-4

[5号議案] 各部からの報告について 資料2

[6号議案] 令和6年度後期授業アンケート結果 資料3

[7号議案] 学校教育自己診断の結果 資料4

なお、上記[1号議案]～[7号議案]は、全委員の賛成により承認された。

## 6. 協議「本校の現状と課題を踏まえた今後の在り方」について

委員A: 校長先生のお話の中で、スポーツ大会やキックベースボール大会への生徒の参加が低く課題があるとあったが、どういった課題が目立つか。また、気になることはあるか。

事務局A: 行事に魅力がないわけではないが、生徒が行事に興味がない、参加したくない生徒がいる。

委員B: 今年度盛り上がる企画があったことで、保護者の参加も多かったですか？

事務局A: 子供さんの様子、学校の様子を見に来てくれたのかなと感じている。

委員C: 最近の生徒の傾向、課題など気になることはあるか。

事務局B: 進路関連では、今年度はサポートステーションに生徒が少なく、まずは学校卒業を目指す生徒が多くいた。次年度は卒業する生徒数が多くなるため頑張してほしい。

事務局C: 生徒指導の観点からは、生徒に指導する際には生徒からの話もよく聞き対話することを

意識して指導している。授業でも様々なサポーターの方が生徒に関わってくれたり、少人数制をとったりと生徒にとって落ち着いた環境で学習に取り組んでいる。

委員D：教科指導における本質的な学びに繋がる指導を日ごろからされているのだと感じた。

委員B：学校教育自己診断結果の教職員の回答の中で、マイナス評価が出ているものがあるが何か原因はあったのか。まず、第一に回答数がかなり落ちているがその原因は何か。

事務局E：あまり声掛けをしていなかったのが原因にあると考えている。

委員B：一番マイナスが大きかった「教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。」についてはどうか。

事務局E：昨年度から改善、変化があったことを感じていただけなかった。変化した部分に関してもっとアピールしていくべきだと感じた。

委員B：質問9、10、11、12に関するもマイナスが出ている。来年度その部分に関するもどうだったのか答えが聞けるような結果になればと思う。

委員A：人権教育で「アサーション」を取り上げたのはなぜか。

事務局F：今年度生徒と関わる中で、卒業後のことを考えつけてほしい力として取り組んだ。

委員B：出前講座で防災教育に取り組んだとあるがどんな内容だったのか。

事務局C：今年度は、危険物の取り扱いについて取り上げていただいた。寒い時期ということもあり、ガソリン、ストーブなど生徒に身近な火災についての内容だった。

委員D：三国ヶ丘中学校の青少年健全育成協議会で防災教育を通して命を学ぶ取り組みをしている。3月2日(日)に防災関係の映画を放映するので、よければ参加してほしい。

